

令和7年度 幼稚園評価結果

半田市立花園幼稚園

1 幼稚園の教育目標

・自分のよさを感じながら、遊ぶ子どもの育成を図る。

2 本年度の重点目標を基に設定した幼稚園評価の具体的な目標や計画

・現職教育のテーマを「自分のよさを感じながら、遊ぶ子を目指して～「やってみたい」からつながる行事～」とし、子どもが自分自身でしたいことを見付け、得意なことや好きなことを活かしながら遊びや行事に取り組み、自分のよさを実感し、自己肯定感を高めていけるような保育実践を行う。

・子どもの実態から各学年のねらいを設定し、事例検討を行う。

・ドキュメンテーションや動画を活用し、保育の中で子どもと振り返ったり、保護者に子どもの姿を伝えたりする。

3 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
(1) 得意なことや好きなことを取り入れることで、遊びや行事に主体的に取り組む姿につながったか。	A	年長児を中心に、行事や遊びに対してどのように進めていくかを話し合うことで、自分事としてとらえ、得意なことを活かしながら参加する姿につながった。また、友達のよさにも気づき、互いに認め合う姿も見られた。
(2) 事例検討を通じた教師の資質向上	B	事例検討を行うことで、積極的な意見交換が行うことができた。研究主題について職員間で共通理解をし、力量を高めていきたい。
(3) ICT を活用した保育実践	B	タブレットで動画撮影をし、保育の振り返りに活用した。ドキュメンテーションの配信をすることで、保護者とも保育内容を共有することができた。

4 幼稚園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	今年度は、主に行事において主体的に参加する姿になるための援助や環境構成について、職員間で学びを深めることができた。子どもたちが行事や遊びにおいて進め方や方法を話し合うことで、活動している意味を理解し、積極的に参加する姿につながった。今後も子どもたちの興味や関心のあることを探り、得意なことを活かせるようにしていきたい。

※ 3・4 の評価結果の表示方法

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが成果が十分でない
D	取組が十分でない

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられる子を目指して	・明日の保育に期待をもつような遊びの環境構成について学ぶ。 ・人との関わりを楽しみと思えるような援助について探る。